

☆☆めざす児童像：「気づく子 学ぶ子 元気な子」☆☆

大村市立大村小学校
学校だより

感じて動く

文責：校長 高木 修
令和6年4月10日 No.1

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆

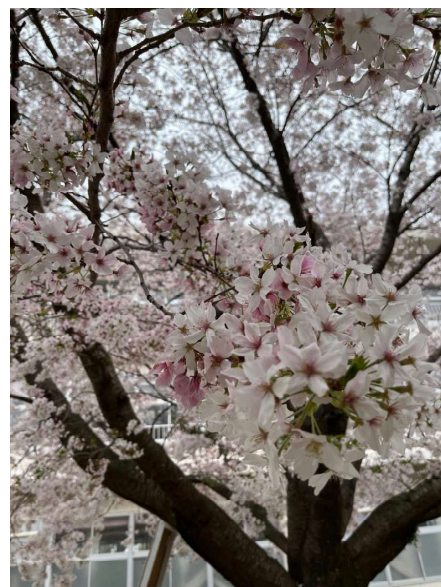
◆ 令和6年度スタート



どの子どももは星

東井 義雄

どの子どももは星
みんなそれぞれがそれぞれの光をいただいて
まばたきしている
ぼくの光を見てくださいとまばたきしている
わたしの光も見てくださいとまばたきしている
光を見てやろう
まばたきに應えてやろう
光を見てももらえないと子どもの星は光を消す
まばたきをやめるとまばたきをやめてしまおうとしはじめている星はないか
光を消してしまおうとしている星はないか
光を見てやろう
まばたきに應えてやろう
そして
やんちゃ者からはやんちゃ者の光
おとなしい子からはおとなしい子の光
気のはやい子からは気のはやい子の光
ゆっくりやさんからはゆっくりやさんの光
男の子からは男の子の光
女の子からは女の子の光
天いっぱい星を
子どもの星を
かがやかせよう



4月2日に撮った本校中庭の桜の写真です
記念写真を撮りに来られる御家族もおられました

昨年度の修了式あたりから咲き始めた桜の花は、先週初めに満開となりました。残念ながら雨が降ったこともあり、花もたくさん散ってしまいましたが、中庭にはその分、ピンクの絨毯が地面に広がっています。また、ビオラやノースポールなどの花壇の花もきれいな花を咲かせていて、子どもたちの登校を今か今かと待っているかのようでした。季節はすっかり春です。

16日間の春休みが終わり、週明けの4月8日（月）から令和6年度がスタートしました。

また、本日10日（水）は、1年生が入学し、今年度の児童数や学級数が確定しました。今年度は103名の1年生と12名の転入生を迎え、全校児童は622名、学級は、2、3、5、6年が3学級、1、4年が4学級、特別支援学級が8学級、そして、通級指導教室が3教室となりました。

さて、上記の詩は、新年度を迎えるに当たって、私の思いを伝えるために本校職員に示した詩です。この詩を紹介し、「子どもたちが放つ光をしっかりと見つめ、その光がより輝いていくように、温かいまなざしを子どもたちに向けていきましょう。そして、学校いっぱいに子どもの星を輝かせましょう。」と話をし、今年度の学校経営方針について確認をしました。めざしたいのは、子どもたちが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくりです。全職員56名が一致団結し、一生懸命子どもたちと向き合うことで、一人一人の良さに気づき、認め、伸ばしていきます。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様方の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

◆ 始業式にて



「みんなちがって みんないい」



「校長講話として、次のような内容で話をしました。

- ★ 皆さんが「喜んで登校し 満足して下校」する学校にするためには、自分も含めて、一人一人が大切な存在であるということに気づくことが重要 → 「気づく心」を磨こう！
- ★ 「気づく心」を磨く上での大事な約束「大小っ子宣言」が当たり前のできる学校をめざそう！